

JCSだより

シドニー日本クラブ会報誌 Japan Club of Sydney Monthly Magazine 11 2019



今月24日(日)は恒例の忘年会です

Matsuri Japan Festival 2019は来月7日開催

紀谷昌彦総領事歓迎会を開催

「即位礼正殿の儀」に参列

「令和日本伝統芸能祭」が12月16日開催

www.japanclubofsydney.org



シドニー日本クラブの忘年会

今年もシドニー日本クラブ(JCS)の「忘年会」を今月開催します。今年1年を振り返りながら、皆さんで楽しく思い出に残るパーティーにしたいと思います。なお、今年の忘年会も、ディナーではなく、ランチです。お間違えのないように。ぜひ、会員の方に限らず、お友達にも声をかけられて、多くの皆さんで楽しい忘年会にしましょう！

日時:2019年11月24日(日) 受付11時30分～ 開宴12時(～3時まで)

場所:「King Dynasty(唐宴海鮮酒楼)」(Shop 600, Westfield Shopping Centre, 1 Anderson Street, Chatswood)

会費:会員大人55ドル、子供30ドル。非会員大人65ドル、子供35ドル ※7年生(中学1年生)以上は大人料金。

※飲み物はビールを除き、ワイン・日本酒・ウイスキーはBYOになります。お好みのお酒をお持ち込みください。

服装:スマートカジュアル

内容(予定):JCSの活動記録スライド上映、ラッフル抽選会、テーブル対抗トリビアクイズ、沖縄エイサーの演舞など。

申込締切: 11月10日までに、JCS事務局まで、お名前と人数をお知らせください。

電話:0421-776-052(9時～18時) Email:jcs@japanclubofsydney.org(渡部重信)まで。

まだ間に合います。お申し込みはお早めに！



JCSの活動予定

11月24日(日) JCS忘年会(12:00-15:00@唐宴海鮮酒楼(King Dynasty), Chatswood)

12月7日(土) 日本祭り2019(11:30-19:30@Tumbalong Park, Darling Harbour)

12月16日(月) 令和日本伝統芸能祭(19:00-@Opera House)

12月14日(土) JCS日本語学校終業式・卒業式・お楽しみ会(各三校で)



■表紙の絵

わたしはどうぶつが大好きです。どうぶつはかわいいからたくさんかきました。こんなところがあったらうれしいなおもいます。大きくなったら、いい人になりたいです。

ディーン・ワイラ Year 4

シティ校:くじら組(現しろくま組)



理事会から

日時: 10月2日(水) 19時～21時 場所: Dougherty Community Centre, Chatswood
出席: 八重樫領事、コストロ、藤田、平野、林、ホジュキンソン、マーン、クーパー、松隈、渡部
欠席: チョーカー、水越、川上、阿部、堀田

1. Chatswood日本祭り報告

今年は大盛況で、終日人通りも絶えず大変盛り上がった。各店舗ともかなりの売り上げを記録した。ボランティアのアレンジについて課題が残った。

2. 日本語学校報告

●City校:11クラス、生徒数194名、135家族

9月9日にミニスターズアワード式典が開催された。シニアの部に喜田大河さん、ジュニアの部にウー・ジェシーさんを推薦し、喜田大河さんがミニスターズアワードを受賞し、式典では立派に日本語でMCを行った。ウー・ジェシーさんはCommended賞と、2人とも立派な賞を頂いた。

9月14日にエッジクリフ校との合同運動会を開催。天気に恵まれ怪我人もなく、生徒をはじめ保護者も競技に参加し親子で楽しめた一日となった。UnitingとBendigo Bankより協賛をいただき、11個のテントを借りて生徒たちは快適に過ごすことができた。日本の海上自衛隊練習艦「かしま」の艦長より自衛隊名入りの鉛筆、のりを頂き、1位になった生徒やがんばった生徒に配布した。

来年に向けてクラス編成を検討。さる組としろくま組の授業進度や人数などを考慮し、さる組の生徒をしろくま組とアルパカ組に再編成を行いスタートした。4学期は10月19日より始まる。来年の新入生のためのオープンデーを26日に開催するにあたり準備を開始している。

●Dundas校:9クラス、生徒数123名、84家族、休学1名

3学期8週目の9月21日に運動会が行われた。今年は新競技の障害物競走と借り物競争をしたが、みんなで盛り上がり楽しい運動会を過ごすことができた。9週目の9月28日に終業式が行われた。

4学期は10月19日が始業式で保護者会を予定。保護者会にてCreative Kids導入の案内をする。導入方法については近日中に役員間で最終とする。11月のオープンデーに来年度入学希望者の参加申し込みがたくさん来ている。来年度は教員が1人辞める可能性があり、様々な媒体に教員募集を掲示したにも拘らず、応募、問い合わせもなく、教員獲得が困難な状況。生徒も増えるためクラス編成(4学期の中頃予定)は困難になると予想される。

●Edgecliff校:4クラス、生徒数39名、31家族

3学期8週目の9月14日にシティ校との合同運動会を無事終えて、翌週21日に3学期が終了した。10月19日から4学期が始まるが、第2週の26日にオープンデーを予定している。来年度入学希望者に向けた説明会と子どもたちの体験授業を行う。今年は幼児クラスへの入学希望者が数人だったため、クラスの新設ができなかったが、来年度は1クラス増やす予定で多くの新入学児を期待している。ただし、現在4名いる教員のうち来年度も継続して

くれる教員が1名のため、教員確保が最大の課題。学生やWH問わず、有資格者を募集中。4学期は教員確保、クラス編成、校舎の借用契約更新と、課題山積だが、来年、開校5周年を迎えるエッジクリフ校では、引き続き子どもたちに充実した日本語教育を提供するため、教員、運営委員、保護者、ボランティアが一丸となって進む決意でいる。

※JCS傘下ではないが新校「ベイスайд日本語学校」(借用校:Kyeemagh PS)が近く設立される。

3. カウラ桜祭りバスツアー

9月28日・29日の両日、日本人会主催の1泊2日のバスツアーが催行された。コストロ会長、水越副会長が参加し、無事に旅程を終えた。

4. 忘年会について

日時: 11月24日 11:30受付、正午開宴(理事 10:30集合)

会場: King Dynasty(チャットウッド)

会費: 会員55ドル、子供30ドル。非会員65ドル、子供35ドル(子供はY6以下)

余興: エイサー隊に依頼(3名)

PAは多田さんに依頼。来賓への招待状、ラッフル賞品寄贈依頼状等を作成、送付する。

5. Matsuri Japan Festivalについて

日時: 12月7日(土) 11:30-19:30

会場: Tumbalong Park, Darling Harbour

イベント用にJCSロゴ入りスタッフTシャツを発注した。

6. 令和日本伝統祭について

日時: 12月16日(月) 開場6:30pm、上演7pm～9:30pm

会場: Opera House

席数は300席なので、引き続き各方面に周知する。

●会員世帯数: 341世帯(一般91世帯、学校250世帯)

●次回理事会: 11月6日(水) 午後7時～

紀谷総領事歓迎会を開催

紀谷昌彦(きや・まさひこ)新総領事が10月10日着任された。紀谷新総領事は、前官房政策立案参事官兼中東アフリカ局アフリカ部参事官。着任を受けて、日系三団体による歓迎会が10月21日(月)に行われた。

JCSからコストロ会長、チョーカー副会長の他、平野、林、松隈、渡部理事が参加した。開式の辞、山地商工会議所会頭からの歓迎の言葉、紀谷総領事からの挨拶があり、続く乾杯の音頭をコストロ久恵会長が歓迎の言葉と共にを行いました。





今年の祭りは12月7日(土)開催です

2019年の日本の祭りは、12月7日(土)、Darling HarbourのTumbalong Parkで開催します。昨年の祭りは暑いくらいの晴天に恵まれて延べ4万人の観客が集まりました。今年も暑さが懸念されます。お出かけの際は熱中症対策をお忘れなく！ご家族揃って、日本のお祭りをお楽しみください。

JCSのブースでは、恒例の浴衣の販売と金魚すくいのゲームを行います。浴衣や着物、法被の販売はパラマタやチャッツウッドのお祭りでも好評でした。金魚すくいも大人気で、子どもはもちろん大人も楽しんでいます。このお祭りにはJCSのクラブ活動であるJCS Hula Aloha Hawaiian Groupや、シドニーソーラン踊り隊がステージ出演を行ないますし、親睦の会の会員が参加している盆踊りなど、JCS挙げて日本の祭りを盛り上げています。もちろんお祭りの後援のほか、祭り全体の運営にも役員を中心にボランティアでお手伝いをしています。また、盆踊りの櫓では渡部編集長自ら太鼓を叩き、観客も一緒に参加して盆踊りを楽します。ぜひ、みなさんお友達にも声をかけてご参加ください。



令和新年号記念「令和日本伝統芸能祭」 オペラハウスにて開催決定！



12月16日、日本の格式高い古典芸能アーティスト達がシドニーオペラハウスに集結し、ガラコンサートを開催します。シドニーの有名な和太鼓グループのTAIKOZや、琴奏者小田村さつき氏ほか、東京や沖縄からもプロの古典芸能アーティストが参加し、シドニーにおける最大規模の日本古典芸能の祭典が展開されます。

オープニングは小田村さつき氏の琴演奏をバックに多田喜巳氏が華麗な生け花デモンストレーションを披露しステージに華を添えます。東京からは吟詠吟舞錦鳳三代目の荒井龍鳳氏が、TAIKOZの太鼓とコラボで剣舞を舞い、沖縄からは沖縄タイムズグランプリ受賞の美音氏が沖縄三線と歌で日本から特別ゲストとして出演。シドニーからは、TAIKOZが太鼓と鬼剣舞、小田村さつき氏が琴演奏、ブリスベンから名古屋西川流日舞の西川ひろぎく氏が日本舞踊、メルボルンからは沖縄民謡グループのいちまでいんが沖縄太鼓と三線という、日本の格式高い古典芸能を、世界遺産のオペラハウスで繰り広げます。

これだけの多くの古典芸能アーティストが日本国内外から集結し、シドニーにて祭典を開催するのは初めてということで、令和新年号記念、また来年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて日本の魅力を最大限にアピールできるイベントになることは間違いありません。

是非クリスマスのプレゼントに、ご家族やお知り合いと一緒にお出かけください。

日時：12月16日(月) 18:30開場、19:00開演、21:30終演
会場：シドニーオペラハウス(The Studio)

チケット販売：sydneyoperahouse.com/japanspectacular
電話：(02)9250-7777

イベントに関する詳細サイト：jculture.net

主催：JCSレインボープロジェクト

※経費を除く収益は東日本大震災復興支援活動費として、JCSレインボープロジェクトに寄付されます。

※古典芸能祭開催費用のための個人寄付、また企業からのご協賛金を募集しております。

親睦の会 だより

- ・A地区 (North Sydney以南) 加藤真理 (Tel: 0405-235-365)
Email: marikato777@gmail.com
- ・B地区 (Chatswood以東) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com
- ・C地区 (St.Ives以北) : 朝比奈富美子 (Tel: 9453-0058)
Email: fumikopixie@gmail.com

親睦の会役員

会長: 林さゆり、副会長・会計: リヒター幸子、幹事: 加藤真理、事務局: ピアス康子
ボランティア: 朝比奈富美子、カーター洋子、橋本克子、ファレル道子、村田智富子 (五十音順)

会員募集

シドニー日本クラブ会員の親睦と交流の集いです。和やかな雰囲気の中、和食弁当を食べながらの情報交換後には、様々な趣向を凝らした内容で楽しんでいます。JCSシドニー日本クラブの会員でしたら入会金は不要。年齢・性別・国籍は問いません。ビジター也大歓迎です。新しい輪を広げましょう。お気軽にご参加ください。

■2019年11月例会のご案内

「楽しみましょう！忘年会」

今年も、会員のみなさんのご都合が良いように、昼間に開催します。たくさん食べて、大いに笑って、この1年の労をねぎらい、新しい年に向けて英気を養いましょう。余興やラッフル抽選会、クイズなど盛り沢山の内容です。賞品を当ててご家族のお土産にしましょう。お飲み物は、ビールを除き、ワイン・日本酒・ウイスキーなどBYOです。で、お好みのお酒をお持ち込み下さい。

今年も乞うご期待！お気をつけていらしてください。

■日時: 2019年11月24日(日)

受付開始: 11時30分、開宴: 12時(～午後3時まで)

■会場: 唐宴海鮮酒家 (King Dynasty)

■会場住所: Shop 600, Westfield Shopping Centre,
1 Anderson Street, Chatswood

■参加費: 会員: 大人55ドル、子供30ドル

非会員: 大人66ドル、子供35ドル

※7年生(中学1年)以上は大人料金

■申し込み: 地区幹事までお早目にお知らせください。

(70席ご用意してありますが、昨年早々に満席になりました。満席になり次第締め切らせていただきますのでご了承ください。)

■お支払い方法: 小切手またはマネーオーダーを、前以ってJCS事務局まで郵送されるか、以下の銀行口座に振り込みをお願いします。現金でのお支払いはお受けできませんので、ご了承ください。

【小切手郵送の場合】

・宛名「Japan Club of Sydney Inc.」

・郵送先: Japan Club of Sydney,
PO Box 1690 Chatswood NSW 2057

【銀行振込の場合】

・銀行口座名: Japan Club of Sydney Inc.

・支店番号 (BSB): 032-002

・口座番号: 51-3156

■お知らせ

* 会場内の古本・DVD市では、全ての物を50セントで販売しています。もしも、映らないDVDがありましたら、返金または交換しますのでお持ちください。ヤング京子さん、保坂佳秀さん、書籍のご寄贈ありがとうございました。収益金は会の運営に有り難く使わせていただいております。

* 12月例会は、12月7日(土)午前11時30分～午後7時30分

ダーリングハーバー・タンバロン・パークでの「日本祭り」を楽しみましょう。



10月12日(土)の月例会では、待望の「ビンゴ大会」を開催しました。会場は沸き、盛り上がった楽しい時間を過ごしました。会からは、人気のあるワインやシャンペン、お菓子類等を景品に用意しましたが、秋山喜美代さんはアイピローとティタール、カーター洋子さんは家庭菜園で作られた大きなカボチャ、岸美枝子さんは手編みの靴下、橋本克子さんは手作り太巻き寿司を景品にお持ちくださいました。また、日本食料品小売店「ラッキーマーケット」から購入優待券、アーターモン駅前の「Sushi Taro」からは、お食事引換券をご寄贈いただきました。誠にありがとうございました。役員のみなさんもお疲れ様でございました。

クラブライフ



いよいよ来月はシドニー最大の日本祭りで踊ります！

今月は13日(水)に日本企業のパーティーで踊ります。そして12月7日(土)は待ちに待ったイベント、「Matsuri Japan Festival 2019」で踊ります。みなさん応援よろしくお願いします。(写真はMatsuri Japan Festival in Chatswood 2019での演舞です。)

私たちの踊りが少しでも日豪文化交流に結びつくようにと元気に踊っています。一緒に踊りたい方、大歓迎！お気軽に練習にご参加ください。

Cammeray Public School (Palmer Street, Cammeray)

毎週土曜日2時～3時

参加ご希望の方は、Email: jcs.soran@gmail.com までご連絡ください。

<http://sydneySORAN.wix.com/dancetroupe>



フラダンスを踊りませんか？

JCS Hula Aloha Hawaiian Groupは、シドニーにフラダンスの会として発足して6年になります。

体を動かす気持ちの良さを感じながら、明るく楽しく美しく、健康をモットーに和気あいあいと踊っています。(写真はチャッツウッドの日本祭り)

興味のある方は是非、見学にいらして下さい。年齢は問いません。

練習日：毎月第二火曜日午前11時～12時

場所：Dougherty Community Centre Annex,

Chatswood

お問い合わせは真理まで(メール: hulaaloha2067@gmail.com)



11月の春季ソフトボール大会に出場します

5月に開催された「秋季ソフトボール大会」(シドニー日本人会主催)で、JCSソフトボール部が3位入賞を果たしました。昨年11月の春季大会で見事優勝しましたが、今年の秋季大会では3位でした。

今回は11月10日(日)開催の「春季ソフトボール大会」です。(雨天の場合は11月17日(日)に延期)今度こそ優勝目指して頑張りますので、ぜひ、応援お願いします。

JCSソフトボール部では会員募集中です。一緒に優勝目指しませんか？家族で応援に来ませんか？

興味のある方は是非、ご連絡ください。

メール: ckato@nh-foods.com.au または、電話: 0402-011-198 (ソフトボール部部长 加藤雅彦)



JCS日本語学校シティ校 JCS Japanese School

学校 Ultimo Public School

(177 Wattle Streets, Glebe NSW 2037)

連絡先 PO Box 902, Glebe NSW 2037 電話:0452-141-618

授業 毎週土曜日／幼児部:9:30~12:10、小学部:9:30~12:15

Email student.city@jcs.org.au

Web http://cityschool.japanclubofsydney.org/



4学期のスタート

10月19日よりシティ校の4学期がスタートしました。比較的イベントの少ないこの学期は、日本語の勉強に集中して一年間の総仕上げを目指します。年始に掲げた目標が達成できるように頑張しましょう。

今学期の最後の日はクラス発表会です。

クラス毎に歌や、ダンスお芝居などを全校生徒の前で披露します。今年は、どんな発表会になるのかとても楽しみです。そのためにクラス一丸となって練習も頑張ってください。クラス内でのコミュニケーションをとるためには、教科書とは違った日本語力を学ぶチャンスです。この一年の学習の成果を思う存分発揮できるように頑張ってください。

そして、来年からはいよいよ新しい校舎に移る予定です。今は急ピッチで工事が進んでいます。まだまだ全容が見えてこないことが少し不安ではありますが、工事の方々を信じて出来上がることを祈りましょう。



クラス紹介 カモノハシ組



カモノハシ組は年度当初に「○かんじを どんどん つかおう」「○もじは きれいに かこう」「○のびのび はつげんしよう」「○はなしは しっかり きこう」「○しゅくだいも がんばろう」と4つの標語を掲げました。毎週の授業と家庭での課題に取り組む中で、日本語と日本の文化・習慣を学習しています。



15名の生徒たち全員が①小学1年生80字の漢字を読み書きできるようになる、②ひらがな・カタカナマスターを目指して50音表はもちろん、文章の中で正しくひらがなとカタカナを書けるようになる、③すらすらと文章を読めるようになることを目標にしています。授業の中で一番盛り上がるのが漢字テストです。皆、満点を目指してきちんと勉強をします。テストはディクテーション方式(先生が読み上げた問題の答えを解答用紙に記入する方式)で行っていますが、準備万端でテストに臨む子どもたちは、こちらが問題を読み上げる前に、自らが問題文を答えたくなくなるくらい熱意です。

カモノハシ組の素敵なのは、友達同士で助け合いができることです。授業中や休み時間に困っている人がいたら、必ず誰かが手を差し伸べています。また、宿題の点検、配布物の集配、教室整備、誕生日カードの準備等、作業の手伝いをすすんでしてくれる優しい人ばかりです。子どもたちが学習活動に意欲的に取り組んでいる背景には、保護者の心強い協力があるおかげだと思っています。提出された宿題を見ていると、お家の人が分かりやすく解説しながら一緒に勉強した表記が残されています。また授業中には子どもたちが、お家での様子や家族の話をたくさん教えてくれます。

また、先日の授業では教科書の単元「てがみでしらせよう」の学習で、お手紙を書きました。ほとんどの子どもたちが、日本にいるおじいちゃん・おばあちゃん宛に書いていました。自分の伝えたいことを文章にすることに、まだまだ不慣れな段階ではありますが、心を込めてお手紙を書いている様子が見受けられる機会でした。

年度末が近づいていますが、これからも子どもたち・保護者と一緒に有意義な学習活動を行っていきたくです。
(担任: 桐木智穂)

JCS日本語学校ダンドラス校 JCS Japanese School Dundas

学校 Dundas Public School
(85 Kissing Point Road, Dundas NSW 2117)

連絡先 電話:0411-734-819

授業 毎週土曜日/9:30~12:15

Email jcs-jpschdundas@live.com

Web <http://dundas.japanclubofsydney.org/index.html>



4学期が始まりました

ダンドラス校では10月19日に4学期が始まり、生徒の皆さんが毎週元気に登校されています。今学期は11月2日にオープンデーが開催されます。毎年生徒数が増えているダンドラス校ですが、今年も来年入学希望のたくさんのお子さまがドキドキワクワクしながら体験授業を受けに来られます。併せてファンドレイジングのフリーマーケットも開催される予定です。写真紹介はかざぐるま組クラス、9月に行われた運動会の様子になります。



クラス紹介 かざぐるま組

かざぐるま組は、Y1~Y3の、男子10名女子6名、合計16名のクラスです。昨今の生徒たちは、日本語学校の他にも、ローカル校での勉強が忙しい上に、スポーツ活動に参加している事も多く、本当に大変だと思いますが、みんな明るく元気いっぱい、毎週張り切って授業に参加してくれています。そんな頑張っている生徒たちに、なるべく負担にならないよう、楽しく日本語を学んで貰えたらと、クラフトを取り入れたり、電子ピアノを使ったり、調理実習をしたり、日々、授業内容に工夫を凝らす努力を心がけております。さて、授業内容についてですが、かざぐるま組は、基本的に、こくごの教科書1年上・下に沿って学習しています。ひらがな、カタカナの習得は、既に前の学年で終えたはずでも、英語圏で暮らす中で、ずっと覚えておくのは難しいことですので、1年生の新出漢字80字とともに、くりかえし練習しています。



教科書の読み取りでは、3学期に学習した「ずうっと、ずっと、大すきだよ」(こくごの教科書下p52~p63)の単元で、ぼくの飼っていた愛犬エルフの死を通して、「いのちあるもの」の「死」が避けられないこと、だからこそ「いのちある現在」を大切に、「いのちの尊さ」を学んでいく必要があることを学びました。この学習内容は、4学期の「どうぶつの赤ちゃん」(こくごの教科書下p92~p101)で、ライオン、しまうま、カンガルーなど、色んな動物の赤ちゃんの違う点を見ていながら、自分が赤ちゃんだった頃のことを家の人に尋ねて比較するとともに、「人」が「生まれて」、「成長する」にあたって、どんなに周りの人たちの助けが必要かを知り、自分たちが、みんな愛されて大切に育てられてきたんだということを、しっかり確認して行くことに繋がりたいと思っています。

振り返って見ますと、生徒たちも毎回興味を持って授業に取り組んでくれていることを嬉しく思いますし、内容の読み取りや細かい感情表現なども、今年度当初に比べると、きちんと押さえることができるようになってきてくれているのを感じます。これも偏に、いつもご協力くださっているかざぐるま組の保護者の皆様、ダンドラス校役員の皆様のお蔭だと存じます。この場をお借りして深謝申しあげます。

(担任:宮本恭子)

JCS日本語学校エッジクリフ校 JCS Japanese School Edgecliff

学校 Ascham School
(188 New South Head Road, Edgecliff NSW 2027)

連絡先 電話:0412-283-393

授業 毎週土曜日 / 14:00~16:35

Email jcs.edgecliff@gmail.com

Web <http://edgecliff.japanclubofsydney.org>



オープンデー

4学期第2週目の10月26日、来年度の新入生に向けてのオープンデーが行われました。合わせて12名の元気な子どもたちが参加し、初めての日本語学校での授業を楽しみました。忍者や猫が飛び出す面白いクイズや楽しい手遊び、色々な野菜と果物の塗り絵にも挑戦しました。最後にはお腹を空かせたワニが出てきて、みんな大騒ぎ！みんなで色々な色のアイスクリームをワニさんにあげました。子どもたちははじめから緊張する様子も見せず、先生の質問に手を挙げて堂々と答えてくれていました。もうすっかり入学準備は万端！なようです。来年度たくさんのお新入生を迎えられることをエッジクリフ校一同、今から心待ちにしています。



運営委員をご紹介します

みなさんこんにちは。エッジクリフ校は国際クラスを含め、4クラスしかない発展途上中の学校です。学校が小さいからこそ生徒一人一人と向き合えるのはエッジクリフ校の運営委員としてありがたいことであり、フレンドリーで温かなところがエッジクリフ校の校風と言えるでしょう。毎月クラスの紹介をしてきましたが、今月はエッジクリフ校を語る上で欠かせない2名の人物についてお話しさせていただきたいと思います。

まずは、水越校長先生です！いつも朗らかで優しい水越さんは、子どもたちと同じように甘いものが大好きですが、小さな子どもは苦手なようです。しかし、ここぞという時にはしっかりと学校をまとめ、教壇にも立ってくださる大黒柱です。

次に、小笠原晃子(こうこ)さんです。ご存知の方も多いと思いますが、こうこさんがその場にいるだけで、「ばああ〜」とその場の雰囲気が明るくなります。その謎は、素敵なペコちゃんスマイルにあるのではないのでしょうか。エッジクリフ校の運営をほぼ一人でこなしてしまう、スーパーウーマンです！こうこさんがエッジクリフ校になくってはならない存在であることは言うまでもありません。

おまけで、そんなこうこさんが大好きという理由だけで運営をお手伝いしているのが川嶋です。教えることから離れましたが、子どもたちの教育にどんな形であれ携わっていきたいと思っています。

こんなエッジクリフ校の運営委員についてきてくださる先生方にはいつも感謝しています。すずめ組の子どもたちはカタカナが書けるようになり、うぐいす組の子どもたちは本を読む習慣がついてきました。ひばり組は引き続き漢字を猛特訓中。国際クラスは、いつでも日本語で上手に挨拶してくれます。それもこれも、エッジクリフ校の生徒達のために、毎週楽しい授業を届けてくださる先生方のおかげです。

これからも、先生方がスムーズに授業を届けられるよう、運営委員で力を合わせていききたいと思います。

(川嶋)

JCS日本語学校が2020年度新入生を募集中

シドニー日本クラブ(JCS)の日本語学校3校では、2020年度の新入生の受付を行っています。
(お子様が新年度入学時に、シティ校とエッジクリフ校は3歳6カ月に、ダundas校は4歳になられているのが条件です。)
入学希望者は至急お申し込みください。

なお、新入生を対象としたオープンデー(説明会と体験授業)は、シティ校とエッジクリフ校が10月26日に開催しました。ダundas校は11月2日に開催します。まだ新入学を受け付けていますので、申し込み・問い合わせは、各学校まで。



JCS日本語学校シティ校

Email: student.city@jcs.org.au
cityschool.japanclubofsydney.org



JCS日本語学校ダundas校

Email: jcs-jpschdundas@live.com
dundas.japanclubofsydney.org



JCS日本語学校エッジクリフ校

Email: jcs.edgecliff@gmail.com
edgecliff.japanclubofsydney.org

第13回井上靖賞授与式開催



井上靖賞は、2006年に井上靖記念文化財団、井上家とシドニー在住の大谷正矩氏が「豪州・NZでの日本文学研究とその研究者を奨励する目的」で設立し、シドニー大学に贈呈したものです。現在は「日本文化全般」が対象となり、毎年シドニー大学の選考委員会が優秀な論文・業績を選考して、賞金と賞状を贈呈しています。

今年度の受賞者は、Dr. Lucy Fraserさん(Queensland University) (<https://researchers.uq.edu.au/researcher/11634>)で、受賞対象は、「Dogs, gods, and monsters: the animal-human connection in Bakin's Hakkenden, Folktales and Legends, and two contemporary retellings」(犬と神と妖怪: 馬琴の「八犬伝」・昔話・伝説・現代の再話における人間と動物)です。

当日は、受賞者による馬琴と八犬伝に関する特別講演があります。また、文化プログラムとして、アニメ映画「里見八犬伝〜伏 鉄砲娘の捕り物帳」の上映を予定しています。



■井上靖賞授与式

日時: 11月8日(金) 6:00pm

場所: Old Geology Lecture Theatre, University of Sydney
(Central Station/Railway Squareよりバス10分。Parramatta
通りFootbridge停留所下車徒歩2分)

<https://studentvip.com.au/usyd/main/maps/95885>

入場料: 無料(事前登録が必要)

申込/問合せ: inoueyaward@gmail.com

主催: シドニー大学・井上靖記念文化財団・NSW豪日協会

担当連絡先: 大谷正矩 ohtani@ohtani.com.au

継承日本語教育セミナー

複言語・複文化家族における対話と日本語リテラシー

日時: 11月9日(土) 1時30分〜4時30分

会場: The Japan Foundation Sydney

定員: 60名/入場無料

対象: 年少者教育関係者を含む全日本語教師対象、セミナーの内容に関心がある方

問い合わせ: (02) 8239 0055

(本セミナーは、日本語で行われます。)

本講演では、日本における移動する人々のための言語支援活動の事例を紹介するとともに、日・豪での複言語・複文化家族における親子の対話や日本語リテラシーに関して、その重要性を再確認しながら、それらを磨くことの醍醐味や可能性について考えます。

具体的には、バイリンガル教育の先行研究からみえてくることを踏まえつつ、英語のコミュニティで日本語を学ぶことの意味、形成的評価に繋がるポートフォリオ(日々の言語生活の記録)の重要性について触れます。また、日本の地域の具体的な事例に触れながら、「学ぶ」場の確保の重要性、「学ぶ」ことの意味に関して改めて考えながら、年間を通じたアクティビティや隠れたカリキュラム等を企画・調整することの重要性を再確認します。

最終的には、複言語・複文化環境で日本語を使う者(日本語使用者)同士(同志)として、共育む関係を築いていけるような、いわゆる日本語人(日本語使用者)ネットワークの構築・拡充に向けて、今後何ができるか皆さんと共に考えられたら幸いです。

講師: 野山 広(のやま・ひろし) 准教授

国立国語研究所 日本語教育研究領域

長崎県五島列島(奈良尾)生まれ。早稲田大学大学院及び豪州・モナシュ(Monash)大学大学院修了(ロータリー財団国際奨学生)。

即位礼正殿の儀に参列して

海外日系人の代表として、10月22日(火)に催された「即位礼正殿の儀」に参列の招待を受けました。栄えある式典ですので、JCS創立者である保坂さんにご出席願ったのですが、現会長がふさわしいとお言葉を頂き、当時会長であった私が参加することになりました。(実は旅費・宿泊費はすべて自費のため、たまたま日本滞在中の私が参列することになりました。)

式典当日の朝はあいにくの雨の中、専用バスが出発するホテルロビーに集合。参列者はモーニングコートやロングドレスに身を固め、皆でバスで一路、皇居へ。雨の中、皇居入り口では報道陣のカメラがたくさん待ち構えていました。一步中に入ると、かなり広い階段を上って石橋の間に入ります。席は高御座のある正殿松の間の正面斜め前の好ポジション。モニターもすぐ前にあります。

残念ながら宮殿内は撮影厳禁のため、式典の模様をお見せすることができませんが、終了後の隠し撮りを1枚。幟のある中庭の奥が松の間で、モニターを通じて儀式を

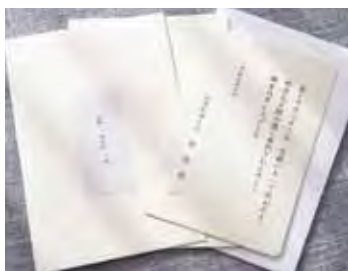


出発前のホテルのロビーで。初めてモーニングを着ました。



中庭の奥に正殿松の間が見えます。

見ることはできましたが、遠目にも見ることはできました。天皇の神格化に寄与したくはありませんが、式典の始まる頃には雨が上がり青空が広がったのは確かです。儀式自体は1時間以内ですが、約2000人の参列者のため待ち時間が非常に長く、ホテルに戻ったのは6時間後でした。その間、食事もなく、周りとはとにかく普段接することのない方ばかりで、緊張のままじっと座っていました。隣の席は文化勲章受章者の席で、前は政府要人と衆参の議員。政治家を含め、テレビで見る著名人を間近に見ることができました。



安倍首相からの式典参加の招待状

とにかく皇室行事は厳かに格式高く行われるので、咳払いひとつなく、皆かしこまってひたすら静かに座っていました。当然ですね。隣の日系三世のアメリカ人女性は、

「日本人はほんとうに我慢強いね！アメリカだったらとっくにみんなで騒いでいるわ」と話していました。

皆さんにしっかりとご報告ができれば良いのですが、いかんせん育ちが育ちだけに、一生に一度のことながら、宮殿内のその広さに圧倒され、伝統と格式の重厚さに打ちひしがれて参りました。

翌日は内閣総理大臣夫妻主催の晩餐会が行われました。こちらはホテルの宴会場を会場に、900人ほどが出席して日本の伝統芸能である狂言(野村萬斎)・歌舞伎(市川海老蔵)・文楽(吉田玉男)による「三番叟」と、能(観世清和・三郎太)の「石橋」の演舞と素晴らしいディナーを楽しみました。



オーストラリアからは私と、タスマニア・ホバート在住のプレイスター・美子さん(車椅子の方)が参列。美子さんは外務大臣賞・旭日単光章の受章者です。



海外日系人の代表者33名と記念撮影

今回の行事に参加して様々な方とお会いすることができましたが、中でもサーロー節子さんとの出会いが印象的でした。サーローさんは広島出身で、自身の被爆体験をもとに核兵器廃絶を訴えてこれ、国連で核兵器禁止条約採択に際しての演説で知られています。また、2017年にはノーベル平和賞授賞式でも受賞講演を行いました。話していて、絵本作家の森本順子さんと広島女学院で同級だったと知り、私も森本さんがシドニーに来られた時からの知り合いだったので、不思議なご縁を感じました。



サーロー節子さんと自撮り。

皇室行事に参加することなど一生ないものと思っていましたが、思いがけず機会を得て改めて日本の伝統に思いを馳せました。令和の時代の象徴としての天皇像を、徳仁天皇がどう示していくのか…。それにしても女性の皇族が多く、皇位継承の男系男子規定の見直しを真剣に考えても良いのではと思った次第です。(水越・記)

日本再発見



京都一伝統と現代が共存

日本人なら誰もが知っている、京都。外国人でも知っている、京都。数十年ぶりに行ってみて驚いた。やっぱり、京都はすごい！歴史ある伝統と近代的な

斬新さが共存する町、京都。京都タワーは、まるで360度アートといった趣で、思わずぐるっと見回してしまう。伏見稲荷大社は外国人に一番人気だが、行ってみて思った。やっぱり、すごい！美しすぎる！神秘的で壮観な赤い千本鳥居は、圧巻。こんなお寺、神社、大社やらが京都のそこら中にたくさん存在しているなんて。京都駅から歩ける距離にも素晴らしいお寺がいくつもあるなんて、なんと素晴らしいことか。やっぱり、京都、見所満載！世界に誇る、ザ・京都。(ケーエム)



世界遺産ヨセミテ国立公園

お天気の良い週末にヨセミテ国立公園に行ってきました。我が家から車で約3時間半、でも実はこれ入り口のゲートまでの時間です。ゲートからおよそ1時間ちょっとヨセミテの中心部に到着。ヨセミテは1864年に州立公園に、1890年に国立公園に、1984年にユネスコの世界遺産に登録されました。公園の面積は3081平方キロメートル東京都の約1.5倍です。ヨセミテには沢山の観光名所トレッキングルートがありますが、私達はミラーレイクまでをハイキング。景色のよい上り坂をどこまでも登りその先には周りを山と森で囲まれたミラーレイクの幻想的な景色がありました。写真では判りにくいのですが、人が立っている足元には向こう側の山が湖に映っています。



MOSAIC日本語カルチャー教室

Willoughby Council運営のマルチカルチャーセンターMOSAIC(12 Brown Street, Chatswood)では、日本人のためのカルチャー教室が開かれています(地域外の方でも参加できます)。

タイチー(太極拳)クラス

毎週水曜日2時半から、24式、48式を日本人講師から毎回20人程度の女性(平均年齢75歳?)が楽しんでいます。最近男性も増えつつありますので、ぜひお気軽にご参加を！参加費はたったの2ドル、終わったあとは爽快な気分です。



百人一首のゲーム

奇数月の第三水曜日午前10時から12時まで、MOSAICセンターで百人一首を楽しんでいます。参加費\$2、参加者の大半は初心者です、新規参加者を歓迎します。



■申し込み先

MOSAIC日本ソーシャルグループ(Japanese Social Group)

担当: 榎本正弘 携帯: 0422-019-930

Email: fairgo6007@hotmail.com

盆踊りグループ(Japanese Folk Dance Group)

日本の伝統的な盆踊りの会です。スクールホリデー期間を除く毎週金曜10時~11時45分まで、上記MOSAICセンターでさまざまな曲目を練習し、さまざまなイベントに参加して披露しています。参加費は、School Term毎に\$20.50(60歳以上のシニアは\$15.50)です。見学も自由、新しい方の参加を歓迎いたします。

お申し込みは: ファレル道子まで。

携帯: 0401-363-006 Email: michikofarrell@gmail.com

コーラスグループ

毎月第2と第4金曜日の午後1:30~3:00、MOSAICセンターにて山村美和子先生のご指導によるコーラスの練習会が楽しく開かれています。参加費は\$2で、新しいご参加も自由、大歓迎いたします。

山村先生の連絡先: miwako@outlook.com

MOSAIC センターでは、Japanese Social Groupの活動のほかにも各種英語教室や趣味の教室が開かれていますので、一度訪ねられたらいかがでしょうか？



佐藤至子

第97回 秋の夜の話

10月のある夜、ラジオをつけていたら明日の天気予報が流れてきた。「明日の東京は最低気温が13度、最高気温が22度…」と聞こえた。東京は残暑が長かったので、ようやく秋になったという気がした。

同じ日の夜、やはりラジオで世界の天気予報を聞いた。たしか「シドニーは最低気温が15度、最高気温が22度…」と言っていた。いつもは聞き流してしまう天気予報だが、シドニーと東京の気温がだいたい同じになると知って、「おおっ」と思った。

「江戸めがね」の原稿を書く時、東京とシドニーでは季節が違うということを心のどこかで意識している。原稿の内容と関係するかしなないかは別として、少なくとも、書いている私と読んでくださる皆さんの味わっている季節がほぼ常に異なっていることは、いつも忘れまいと思っている。

だからシドニーと東京の最低気温と最高気温がだいたい同じだとわかった時は、たとえば言えば上りと下りのエスカレータが交差するところで偶然友だちに出くわしたように、これから寒くなる東京とこれから暖くなるシドニーとが、一瞬おなじ高さですれ違った、というような感覚をもった。

前置きが長くなったが、気温がだいたい同じでも、春と秋ではずいぶん気分が異なる。日が暮れてからのうら寂しい気分は、秋がひとしおまる。

1692年に出版された『諸国新百物語』は、怪談・奇談・笑い話など雑多な短い話を集めた本である。その序文には、この本ができた経緯として、雨の降る秋の夜に自分（序文の筆者）の家に二、三人の友人が集まり、「百物語」にならって話をして夜を明かしたと、そこで出たさまざまな話から証拠のある話を抜き書きして「諸国新百物かたり」と名付けて出版したことが書かれている。

「百物語」は数人が集まって怪談を語る遊びで、一話終わるごとに灯火を消し、百話に達すると怪異が起これと考えられていた。『諸国新百物語』の序文では、おどろおどろしい話ばかりする「百物語」は「血気さかのわかうど武士などは好ましかるべし」（血気盛んな若者や武士には好ましいだろう）としつつ、自分たちの集まりでは怪談に限らずにいろいろな話をした、とある。

もちろん、この序文そのものが虚構である可能性は否定できない。だが、秋の夜に少数の友だちと集まり、最近見聞きしたことや昔あったことなどを語り合うというのは、江戸時代ではなく現代であっても、退屈しのぎには十分な、楽しい遊びだろう。

考えてみれば、話がおもしろいかどうかは、話の内容が興味深いかどうかというだけでなく、どうおもしろく語れるかという、話し手の力量が関わってくる。相手の様子を見ながら話す、という気の配り方も、経験を積んだ大人であればこそできることである。宴会のような賑やかな集まりではない場で、ただ話をするだけでも遊びになるのは、互いに大人どうし、親しい友人どうしだからこそ可能なのかもしれない。

超人気シェフの抹茶菓子



シドニーにいと日本の和菓子がたまらなく恋しくなる時、と〜っても満足させてくれるのが…。Kentaroさんの作る抹茶菓子。

抹茶フレンチトースト、抹茶ミル

フィユ、抹茶とさつま芋のパウンドケーキ、そして抹茶ラミントン！個人的には中でも抹茶ブラウニーがオススメ。

甘すぎず最高級の抹茶をふんだんに使っており、味は絶妙！シドニーの抹茶ブームをスタートさせた！とも言えるKentaroさんはカフェ激戦区のサリーヒルズ(Café Kentaro, 616 Bourk Street)とレッドファーン(Café Oratonek, 4 Pitt Street)に2店舗を構える超人気シェフ。納豆/パスタ、広島産の牡蠣入りドリア、オムライス、超こだわり冷や汁(夏季限定)もKentaroさんの手にかかるオーギーファーンも続出！どうぞお試しあれ！





DISCOUNT

日本食販売

JCS会員様
特別優待

お買物合計金額より15%割引!!
必ずお会計の前にJCS会員の目をお知らせ下さい。

今月の入荷商品!!



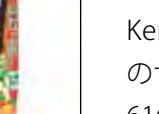
カゴメ 野菜生活
ピーチローズヒップ
ミックス



緑キュウ
コクとうまみの
野菜だし漬



朝キョウ
朝と朝立の
緑みだし漬



ミツカン
かおりの
生ゆず

そのほかにも新商品続々入荷中!

J-Top Trade Australia Pty., Ltd. Unit 3, 26 - 32 Kent Rd, Mascot NSW 2020
Ph: 02-9317-2500 / Fax: 02-9669-1988 Email: info@jtt.com.au
営業時間: 月~土 10AM - 5PM 日祝休 *駐車スペースあり

【第24回】

あがり症はあなただけじゃない！
本番を乗り切る
5つのポイント声と
笑顔と
音楽と

私は「ボイスフェスティバル-Sydney」という、アマチュアパフォーマーのためのステージイベントを主催しています。この10月にもシーモアセンターで第10回が開催され、出演者たちが日頃の練習の成果を存分に発揮して満席の会場を沸かせました。

さて、このようなステージイベントを開催していると、時々、参加パフォーマーから個人的に相談を受けることがあります。

「私は極度のあがり症で、本番になると緊張で声が震えてしまうんです。どうしたら練習の時と同じように平常心でパフォーマンスができるのでしょうか？」

その気持ちはとてもよく分かります。私も数々のステージをこなしてきて、今まで全くあがらなかったかという嘘になりますし、緊張や興奮のあまり、歌詞やセリフを忘れてしまうこともよくあります。



ボイスフェスティバルのステージ

そんな嫌な思いをしながら、どうしてステージに立つのがやめられないか。それは、私なりに身につけてきた「あがり症解消法」で乗り越えながら、観客からの拍手や声援を浴びることに大きな喜びを感じるからです。

その「あがり症解消法」、皆さんも気になりますよね。では5つのポイントをお伝えしましょう。

①大きく深呼吸

本番前に大きく大きく、何度も深呼吸をしましょう。そうすると、副交感神経が優勢になり、身体がリラックスして緊張も幾分か和らぎます。もちろん、緊張しているときは肩が上がって身体がガチガチに硬くなっているのです、首や肩のストレッチをして力を抜くようにしましょう。

②自分を励ます

本番前に衣装を着て、鏡の前に立ちましょう。笑顔を作って(こわばっていても無理やり作りましょう！)、「私はできる！できるできるできる！私は十分に準備をした。今日は最高に楽しもう！」と何度も言い聞かせましょう。励ましの言葉は自分の言いやすい言葉で構いません。

③緊張を味方につける

あなたは、緊張を悪者だと決めつけていませんか？緊張すると汗が出るし手足は震えるし、喉も乾く。その身

体の反応が怖いため、人は自分を「あがり症」だと決めつけています。せっかく一生懸命に身につけたことを、自分の思い込みによって発揮できないなんてもったいない。あなたのパフォーマンスが悪いわけではありません。身体が、非日常なことに反応しているだけです。

では、その緊張状態をポジティブに受け止めてみませんか？緊張するということは、自分が「戦闘状態」に入っているということです。相撲取りもラグビーの選手たちも、身体を叩いたり大声を出したりして気合いを入れていますよね。あれは、わざと緊張を高めているのです。ふにゃーっとリラックスした状態でリングに上がったボクサーは一発KOです。緊張するということは、自分の気持ちがエキサイトしているということ。良いパフォーマンスがしたくてエネルギーが上昇しているのです。「緊張、キタキタキター！やったるぞー！！」と大きくガッツポーズを作って、ステージに向かいましょう。

④「緊張してます！」と言ってしまう

それでもステージに上がると心臓がドキドキして足が震えてしまいます。それは観ている観客にも伝わりまします。であれば、観客を味方につけましょう。声を震わせながらも「今日は、すごく緊張しています！でも頑張りますので、皆さん応援してください！」と言ってしまうでしょう。会場から温かい声援や拍手が送られてきて、すごく助けてもらえます。

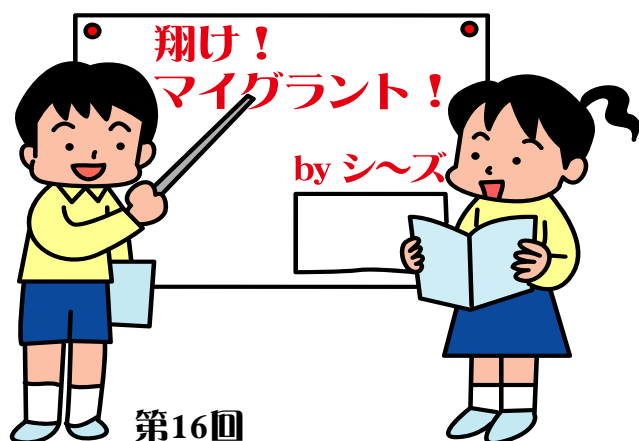
⑤実はみんな緊張している

日本人の95%が「自分はあがり症だ」と思い込んでいるそうです。ということは、緊張しているのはあなたではありません。共演者も実は胸がバクバクしています。では、「失敗するのではないか」などと心配しないで、今日まで頑張った自分と仲間達を信じましょう。また、観客を信じることも大切です。人はそんなに意地悪ではありません。緊張しながらも一生懸命に取り組むパフォーマーの姿に、人は共感し、感動を覚えるのです。

ボイスフェスティバルは、普段ステージに慣れていないアマチュアパフォーマーの懸命な姿が美しいと評判を呼んでいます。観客としてイベントを観に来た人が「次はパフォーマンスで出てみたいな」と思うのは、人のキラキラ輝く姿に自分の未来を重ねるからではないでしょうか。

●加藤久恵プロフィール

富山県出身、2003年来豪。日本ではフリーアナウンサーとして8年の経歴を持つ。アカペラコーラスやポップデュオ、ソロ歌手としてステージに立つ一方、「ボイスフェスティバル-Sydney」を主催してアマチュアパフォーマーの発表の場をプロデュースしている。2018年よりWebプロモーション動画クリエイターとしても活動を開始。



多文化共生

昨今、日本の外国人人口は年々増え、地域社会や日常生活の中に新たな変化や課題が生じてきています。それに伴い日本語学習に関する研修や、外国人住民からのより生活に密着した相談、要望などが増えてきています。それ故、多文化共生の取り組みがますます重要となり、地域の国際化の推進を担う様々な団体が活性化し、それぞれが抱える課題解決に取り組んできているようです。

オーストラリアは移民大国で、人口の4分の1が外国生まれという多国籍、多文化社会であるため、長い間多文化主義政策を行ってたくさんの移民を受け入れ、多様な人々が共生してきました。さらにNSW州では、100人に1人は英語を母国語としていない国から来た移民者で、80人に1人は世界情勢により国を逃れてきた難民者なのです。そして、そういう移民者や難民者への支援策と教育に取り組んでいるのが、私の勤務しているこの学校なのです。



先日、多文化共生政策を専門とした明治大学国際学部の山脇教授のゼミグループが当学校を訪問しました。以前このコラムで紹介したCLAIR(自治体国際化協会)という一般財団法人が当学校を訪問したことが記事になり、これに興味を持たれた山脇教授のゼミの学生18名が研究しているテーマのため視察に来られたのです。

山脇教授は多文化共生論の研究における日本での第一人者で、外国人の社会統合の推進への寄与により、昨

年、外務大臣表彰も受賞されている研究者です。

まずは英語を母国語としていない人への英語教育、英語教員への教育訓練の現状などを含め、NSW州教育省の多文化主義政策の概要とオーストラリアでの英語教育制度、英語を母国語としない移民への充実した教育支援、生徒が安心して学べる環境作りのノウハウを講義しました。特に一番の関心ごとは精神面のケア。私たちが特に力を入れている生徒のWellbeing教育。心身ともに整った環境で安心して学び、生活し、オーストラリアで充実した生活を営める手助けをすること。学生達は熱心に学習していました。



続いていくつかのグループに分かれて、様々な年齢とレベルの授業を見学されました。日本の英語教育とは全く違ったユニークな授業に感動されたようで、学生たちは我が校の生徒と一緒に授業に参加して数学の問題を解いたり、ディスカッションに参加したりして楽しみました。現代の変化の激しい社会に対応することの重要性を認識し、対応力を身につける教育、各種メディアによる情報の理解力や表現力の強化を盛り込んだ授業は、これからの日本で必要とされている教育ということで、皆さん真剣な眼差しでした。そしてその後の質疑応答では、我が校で実際対面している諸々の問題、英語教育だけでなく生活習慣指導や精神的サポート等についての質問もあとを絶たず、充実した時を過ごされたようでした。

実はこの団体の訪問とは別に、先日、東京のある私立の中高校からも我が校への訪問を依頼されました。この学校でもやはり多文化共生をテーマとして研究をしているようで、その一環として高校2年生の修学旅行先として我が校を指定してきたのです。10代の高校生が世界の中における日本の現在直面している問題と今後の課題に取り組んでいることは大変頼もしい限りです。

これからの社会を担う若者が、今回の訪問をきっかけに、今後の日本の国際化への躍進に繋げて活躍していただきたいと思います。

アートレビュー

★5つ星評価

書籍



スマホを落としただけなのに

著者:志駕 晃(しが あきら)

発行:2017年 宝島社文庫

★★★★★

日本中が震撼した衝撃作。2016年の第15回『このミステリーがすごい!』大賞、隠し玉(編集部推薦)として刊行された。「あなたの全てを知っている存在。それは家族でも恋人でもなく…スマホです」。絶対に安心なセキュリティなんてない。一度狙われ、個人情報流出したら、その連鎖は止まらない。長い黒髪の女性ばかりを狙った、連続殺人事件。麻美の彼氏の富田がタクシーの中でスマホを落としてしまったことが、全ての始まりだった。拾い主の男はスマホを返却するが、男の正体は狡猾なハッカーだった…。本作は映画化され、続編『スマホを落としただけなのに 囚われの殺人鬼』も刊行された。私事ではあるが、読み始めたらやめられなくなり、24時間以内に読み終わってしまったほど、強烈に面白い。

蜜蜂と遠雷

著者:恩田陸

発行:2016年 幻冬舎

★★★★★

芳ヶ江国際ピアノコンクールは、前回の優勝者が後にショパンコンクールで優勝したことから内外の評価が高くなり、若手ピアニストの登竜門として注目を集めていた。ピアノの才能に恵まれながらも、楽器店に就職し、家庭を持った高島明石。13歳で母を亡くした直後に表舞台を去った天才少女・栄伝亜夜。亜夜の幼馴染でジュリアード音楽院に留学している天才肌のマサル。そしてオーディションが行われたパリ会場に流星のごとく現れた16歳の風間塵。フランスで養蜂家の父親と旅をしながら暮らしているため、自宅にピアノすらない少年。音大の学生でもなく、それまでピアノコンクールに出場した経験もなかった彼は、今年逝去したピアノの大家・ホフマンの推薦状を携えていた。国際ピアノコンクールを舞台に、2週間にわたりコンクールを勝ち進んでいく4人のコンテスト参加者たちの葛藤や成長を描いた小説。2017年第156回直木賞と第14回本屋大賞をW受賞している。10月4日から同名の映画が上映されている。

書籍



音楽



Star Shank

アーティスト:Cocco

★★★★★

日本のアーティストとして独特のテイストを持つCoccoのニューアルバム。邦楽をあまり聞かない筆者もCoccoの音楽性には非常に興味を持っていたので今回のアルバムは期待も高かった。Coccoは沖縄出身でもともとバレエでオーディションを受けたもののその個性が審査員に評価され、後にビクターからシンガーとしてデビュー。彼女の音楽はそこらの邦楽とは一線を画す内容で歌詞が非常に深く、サウンドもシンプルなバンド構成でありながら広がりを持つ。いくつかのエキセントリックで過激な歌詞は彼女が精神的にもいってしまっているという意見も巷にあったが、内容は共感を持てる部分が多く、今回もその延長線上で心に沁みるような曲と過激な内容が散りばめられている。特に「海辺に咲くばらのお話」や「くちづけ」は彼女の世界に思わず惹きこまれてしまう。「極楽マーチ」や「Come to Me」ではヘヴィーな世界を見せ、「Gracy Grapes」や「Being Young」ではアコースティックなサウンドで緊張感を持たせた曲からリラックスさせてくれる。何ともup and downでドラマのように盛り上げてくれるアルバムだ。



第198回 ノーベル賞2019

今年のノーベル賞の科学部門三賞は、生体に備えられた巧妙な危機管理システムを明らかにした医学・生理学賞を皮切りに、全宇宙を網羅する物理的宇宙論の構築と太陽系外の惑星発見に対する物理学賞、日常生活に不可欠となっているリチウムイオン電池の出現に与えられた化学賞と、広範囲な領域に目配りをした選考が揃ったと評価しています。しかも三賞の最後を飾り、毎年恒例となった感のある日本人研究者の名前が読み上げられ、これを機に化学分野における産学共同での成果や新技術が後に続き、どうも精彩に欠けると感じられる日本の物作り復活への起爆剤になればとの勝手な期待も。

科学三賞の先陣を切った、生体に降り掛かる危機の回避システムとは、細胞及び臓器の壊死を引き起こす「低酸素(Hypoxia)」(以下、Hy)状態を解消する、複雑で巧みな回路が組み合わされた一連の生理的平衡反応です。Hyの危険と見なされる代表的な症状は、血栓や腫瘍等で脳内の血流が阻害され発症する脳梗塞や、空気の薄い高地での活動に伴い発症する高山病等。システムの指揮に当たるのが遺伝子の一団で、それらの情報を基に作り出される蛋白質及び酵素そしてホルモンがチームとして働き、細胞内の酸素量を正常に戻すための連携プレーを展開します。但しネットワークが機能する実際の流れは逆で、死に直結する危険なHy状態を感知する酵素「Proly Hydroxylase」(以下、PHD)が監視を行い、異常事態を察知すると蛋白質「Hypoxia Inducible Factor 1」(以

下、HIF1)に感知した酸素量の状況を伝達。直ちにHIF1が伝令として働き、骨髄内で全身の細胞に酸素を運ぶ赤血球の増産等の必要な処置がとられます。PHDが感知しHIF1を通じ伝達される警報は全身に共有され、必要に応じて新しい血管の造作を促す指令としても働きます。

先陣に続き翌日発表された物理学賞は、大方の予想を裏切り天文学が受賞対象となりました。取り上げられた研究主題は、宇宙全体の歴史と成り立ちを明らかにし将来を予測する「物理的宇宙論」と、宇宙の中では極近隣地域である太陽系近傍に存在する「系外惑星(Exoplanet)」(以下、Ep)の発見。前者に対し物理的という形容が付けられているのは、これまで積み上げられ近年精度の増した大量の観測データ群と、それらの解釈に向き合う洗練された理論との相乗効果で、150億年近い長大な宇宙史全体の科学的な検証が可能となったことを示しています。後者の嚆矢となったのが、5.5等星と何とか肉眼でも見える太陽に似たペガス座51番星(以下、51Peg)を巡るb星(以下、51Peg b)で、地球と同類と思えない大型でかつ公転周期も30時間に満たない超高速。今回共同受賞者となった二人により発見された51Peg bは、1995年10月6日にEpの第1号として公認されて以来同類を増やし、受賞が発表される直前の10月1日の時点で4,118迄増加し、今後更に発見数が加速するのは確実です。天の川の内だけでも数十億に達するのは間違いなく、「We aren't alone」という希望が現実になる日が近々訪れるかも知れません。

科学三賞の最後を務めた化学賞には、受章者三人の中に総合化学メーカーに入社後取り組んだ研究が実り、リチウムイオン電池の実用化に画期的なアイデアで貢献をした日本人科学者が含まれ、相変わらずの賑やかな報道合戦に驚いた方も多いと思います。再充電が可能でしかも耐久性にも富む電池の開発は、地球温暖化を引き起こす化石燃料の使用を軽減する切り札としても切望され、今後、より安全で容量の大きい電池の出現が待たれます。何れ電気自動車の走行距離も大幅に延び、家計に与える経済効果にも期待が持てます。

スポーツ天国 SPORTS



130

NO SIDE

アジア初の開催となる第9回ラグビーワールドカップ日本大会。これを読まれている頃には、優勝国も決まっている事でしょう。(やっぱり順当にオールブラックスですかね)

日本で豪州で大変な盛り上がりを見せているラグビー、ローカルレパブなどで、中継を見たりネット新聞や動画を見ていましたが、不思議に思ったのが、日本

では試合終了は、「ノーサイド」という言い方をしますよね。しかし、ラグビーが盛んなオーストラリアに住んでいて、このノーサイドという言葉聞いたことがありません。だれもこのような言い方をしないと思います。サッカーなどと同じ「フルタイム」って言いますよね。でも日本人のほとんどの方は、みんな知ってますよね？ユーミンさんの歌にもあるくらいですから…。なぜなのでしょう？だれか教えて下さい！(ぴか)

※会員の皆さんからの情報も受け付けています。

Eメールは、kenerit@gmail.comです。

よろしくお願いします。(ぴか)

試してみよう マクロビオティックの健康レシピ 食べ物を変えると、体も心も変わる

池田恵子 ● soramame

第104回 基本のダシ

ジャカランダが咲き、季節は夏に向かって進んでいます。ショッピングセンター内はもうすでにクリスマスツリーも飾られていて、早すぎる展開に驚いてしまいますね♪

さて、2010年の7月号から始まり、約10年続いたこの連載も次号で最終回を迎えます。今更ながら、粉末ダシやかつおぶしを使わない、マクロビオティックのダシの取り方を紹介していないことに気づき慌てて書き留めました。味噌汁や煮物、麺つゆに、とお役立てください。コンブをワカメに変えても、やさしいダシが取れるのでお試しください！

【材料】

水 800ml
コンブ 2g
干しシイタケ 2〜3枚

【作り方】

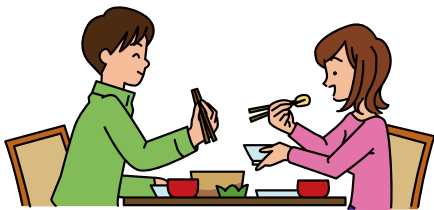
①全ての材料を容器に入れ、冷蔵庫に一晩おく。ザルに上げて戻し汁はダシに。コンブとシイタケは佃煮にするなど他の料理に使う。
*ダシは清潔なジャーに入れて冷蔵庫で約2日間保存可。スープ、煮物、何にでも使える。*急ぎの時は、材料を火にかけて沸騰直前にコンブを取り出し、シイタケはそのままで10分煮る。



マクロビオティックって？

マドンナやハリウッドスターたちが実践している食事法ということで有名になったマクロビオティック。実はこれ、大正時代に日本で発祥した「食養法」「正食法」のことです。穀物を中心とした菜食をする、食物を丸ごと食べる、住んでる土地で採れたものを食べる、動物性の食を避ける、白い砂糖を避ける、そうしているうちに自然と心も体も健康になる。そんなシンプルで簡単な方法です。気軽にできるマクロビオティックのヒントがいっぱい。詳細はウェブサイト→ www.soramame.com.au

外食日記



El-Shaddai African Cuisine

住所: 350 Guildford Road, Guildford NSW 2161
電話: (02) 8739-0558
営業時間:
月〜土 12:00-21:00
日 14:00-21:00
予算: \$25
雰囲気 7
料理 7
サービス 6



今月はGuildfordにあるアフリカ料理店です。

メニューは壁に写真付きで貼られています。10種類くらいのメニューがあり、店員さんに内容を確認しながら選びました。

注文したのは、Attiéké(アチェケ)という西アフリカの料理(写真)です。アチェケとはクスクスとの説明を受けました。主菜はティラピアを丸々1匹揚げたものです。

ティラピアの下にあるアチェケは、ポロポロとしたものかと想像していたのですが、意外とモチモチとした食感でした。後で調べてみるとアチェケはキャッサバを発酵させたものということで、お腹に溜まります。ティラピアは、少々泥臭さを感じましたが、外側はパリッと、中はしっとりと揚がってました。付け合わせの玉ねぎのチリオイル漬けが熱くて辛かったです。

訪問時は店員さん、お客さんとも黒人の方で、アフリカの食堂のような雰囲気でした。



仏教語からできた 日本語 その165

渡部重信
Email hbma@optusnet.com.au
浄土真宗本願寺派[西本願寺]
オーストラリア開教事務所長



後生(ごしょう)

後生とは、後世・来世ともいい、死後の生のことを言います。後生の一大事、と書けば、それは極楽浄土への往生を願い生前一心に念仏三昧に務めることを指して言う言葉だったのが、今の日本語では、価値もなくなった物を取っておくことを「後生大事に抱え込む」とか、「後生ですからお赦(ゆる)し下さい」と、身を低くして頼み込む時に使われる言葉です。

ところで、中国の建康(今の南京)に都を制定した東晋と、それに続く南朝宋の、いずれも亡国の君主となった恭帝と順帝には奇しくも、後生—死後の生についての逸話が伝えられています。

東晋の恭帝はその最期の日々、後に南朝宋の建国者武帝となる劉裕に毒殺されるのを恐れ、皇后と共に一室にこもって自ら煮炊きしたと伝えられています。そうしたある日、劉裕の意を承けた兵士に踏み込まれ、毒をあおることを強要された恭帝は、「仏は、自らを殺す者は復た人身を得ずと教う(仏は、自死する者も次の生で人として生まれることはない、と教えている)」と言い、頑として飲もうとしなかったため、兵士たちによって窒息死させられたのでした。そうして建国された南朝宋も最後の皇帝順帝は、次の王朝を開いた蕭道成(しょうどうせい)の意を受けた部下によって別の場所に移送される際、「願わくは、後身、世世に復た天王の家に生まることなからんことを(次に生まれ変わった時には王室には生まれたくない)」との言葉を泣いて口にしたと言います。この時、順帝はわずか十三歳でした。

上の二つの話はどちらも五世紀の出来事です。それより前、四世紀の半ばを生きた東晋・袁宏の『後漢記』には、仏教の教義内容が知られ始めた頃の後漢代知識人が受けた衝撃を、「王公夫人、死生報応の際を観て、矍然(かくぜん)として自失せざるはなし」と表現している。何に驚き、茫然自失の態となったかといえば、過去・現在・未来の長大な三世の存在と、それを貫く因果応報の説、生死の輪廻に対してでした。肉体が滅んでも精神は滅びず、肉体もまた善因楽果、悪因苦果の報応を受けて生まれ変わり死に変わりして転変するという、当時革新的だった仏教の真理を知らされ大変驚いたのでした。

もともと当時においても、仏教はそのような輪廻の束縛からの解放を説いていたに違いないのですが、実際の信仰は人間としての後生を願うものであったことを、この逸話は示しています。 合掌

追伸:先日シドニー国際交流基金で、後生における地獄極楽の話を見せて頂きましたが、多くの方が集まって下さり、こちらの人たちの後生に対する関心の深さを知らされたことでした。

法律Q&A 弁護士に 聞いてみよう 152

主任弁護士 林由紀夫(H & H Lawyers)

Q 同僚の男性から好意を持たれてしまい、毎日のように私のデスクに花束やラブレターが置かれています。正直、大変不気味です。困ると伝えたにも拘らずやめてくれません。昨日のラブレターには「今月末に一泊旅行でキャンベラに行きませんか」と書かれていました。身の危険すら感じて怖くなったので上司に相談したところ、取り合ってくれません。この同僚の行為は、セクハラにあたりませんか？(27歳女性会社事務員)

A 職場におけるセクハラは、連邦法Sex Discrimination Act 1984及び、NSW州法Anti-Discrimination Act 1977によって禁じられています。法律上のセクハラの定義は、連邦法もNSW州法も同様で、「被害者に対する“Unwelcome”な性的行動または要求で、且つ、その状況下で、『そうした行為は、この被害者の感情を損ねたり、屈辱又は脅威を与えたりするのではないか』と理性的な第三者により、考えられるような行為」です。

この定義をもう少し詳しくみますと、まず、その行為は被害者にとって“Unwelcome”であることと定められています。これは当然のことのようですが、その行為をUnwelcomeであると感じるか否かは、被害者の主観的な判断の問題であるため、被害者の例えば「やめてほしい」といった言動が、重要視されます。

次に、その行為が“性的”であることと定められています。判例によると、“性的”とされる範囲は大変広く、ボディタッチは勿論のこと、下ネタの会話、性的なジョーク、容姿についてのコメントなども“性的”と判断され得ます。ラブレターは、内容を実際に見てみないと判断できないものの、泊りがけの旅行などに誘ったりすることは、“性的”の範囲に入る可能性が高いと考えます。

3つ目の「その状況下では、一般的に、『そうした行為は、この被害者の感情を損ねたり、屈辱又は脅威を与えたりするのではないか』と考えられる」という要件は、客観的な社会通念上の判断の問題になります。今回のケースでは、被害者が恐怖を感じた上、相手にやめて欲しいと伝えたにも関わらず、これが継続しているという状況ですので、3つ目の要件も満たすものと判断できます。

雇用者である会社は、こうしたセクハラが起きないように努め、また、実際にセクハラが発生した際には、然るべく対処をする責任があります。もう一度上司に相談し、その旨をしっかりと伝えて下さい。それでも対処してくれない場合には、Australian Human Rights Commissionなどの公的機関に相談してください。また、今回のケースはセクハラにとどまらず、刑法上のストーキング被害へと発展する可能性もあります。同僚の男性の行為がどうしても止まないようでしたら、警察への相談も必要になってくるかも知れません。

暮らしの医療

プロラクチン産生下垂体腺腫 (Prolactinoma)

ドクター・鳥居／Northbridge Family Clinic

プロラクチン というホルモンを生産する脳の下垂体にできる良性の腫瘍によってプロラクチンの血中濃度が上昇することがあります。(過プロラクチン血症)

通常、プロラクチンは脳下垂体前葉で作られています。その他にも免疫細胞や妊娠中の脱落膜などでも生産されています。このホルモンは主に乳腺の発達と母乳の生産を刺激する役目がありますが、その他にも生殖機能や免疫機能にも影響があるようです。身体のあらゆる細胞に影響するようですが、その全容はまだはっきりと解明されていません。

プロラクチノーマが最もおこりやすいのは30～40代で、女性と男性の発生率は同じです。ただし、この腫瘍は症状をおこさないことが多く、検死で発見されることがよくあります。

症状をおこすようなプロラクチノーマは人口1万人に1人の割合で発生します。分類はサイズにより、10mm以下と10mm以上のものがあります。10mm以下の腫瘍は女性に多く、小さい腫瘍が大きくなることはあまりありません。

高プロラクチンレベルをおこすその他の原因

特定の避妊ピル、鎮痛剤、抗うつ剤、抗精神病薬、降圧剤などはプロラクチンを上げることもあります。また、甲状腺機能低下症や妊娠、授乳中でもプロラクチンが上昇することがあります。

症状

プロラクチンホルモンが多すぎることによっておこる症状と腫瘍が大きいくことによって周囲の脳組織に圧迫を加えることによっておこる症状とがあります。

ホルモン効果

女性 乳汁漏出症(妊娠していないのに乳汁が出る症状)

乳房の圧痛
性欲減退
不妊症
無月経

男性 性欲減退

女性化乳房
インポテンス
不妊症

*女性も男性もそれぞれに女性ホルモン、男性ホルモンのレベルが低下することによって骨粗鬆症がおこることも



あります。

腫瘍の圧迫による効果

頭痛

吐き気、嘔吐

嗅覚の異常

視力の異常

一視野の欠損

一複視(ものが二重に見えること)

*腫瘍が小さく、プロラクチンの生産も多くなければ男性でも女性でも症状がないこともよくあります。

Travel Centre International

➡➡➡ 格安航空券 取扱い中! ➡➡➡
※弊社では、別途発券手数料は頂いておりません。

**弊社で "国際線航空券" をご購入頂いた方は、
海外旅行保険を 20%割引致します!**

➡日帰りツアー/国内旅行
シドニーの他、ケアンズやメルボルンのツアーもあります。

➡TCI オリジナルツアー
ブルーマウンテンや土ボタル、ハンターバレー、空港送迎等の専用車手配も承っております。

➡海外旅行保険取扱い中

Suite 602 Level 6
309 Pitt Street Sydney NSW

Tel 02-9267-7751

Email: tci.travel@bigpond.com
<http://www.tcisydnev.com/>

お気軽にお問合せ下さい!



今月の喜怒哀楽 〈喜〉

毎年恒例で9月末から10月にかけて家族で日本に行ってきました。10月にも入るというのに30度を超える気温と湿度でホリデーをリラックスするどころか疲れ切ってしまいました。東京から大阪、京都と移動したましたがラグビーのワールドカップもありその外国人の多さに驚きました。日本を訪れるオーストラリアの観光客も2017年から2018年で11%以上増えたということでその人気も確実に上がっているようです。ビールの消費量もワールドカップで6倍になるということ。京都では金閣寺から清水寺、三十三間堂などを訪れましたが、清水寺近辺では90%程度が外国人、中でも着物を着ている女性はほとんど100%中国人でした。調べてみると意外と安い値段で着物をレンタルして着れるということで、複雑な思い

もありますが、それはそれで日本の魅力を楽しんでもらえるということでもまあ納得していました。そんな中、祇園や先斗町を歩いたことが何よりも思い出に残る時間でした。何百年経ってもその魅力を維持する古都は素晴らしい場所です。改めて歴史を持つ美しい都に深い感慨を持ちました。自然環境が素晴らしいオーストラリアと対照的に文化と歴史が深く刻まれた国、そんな日本はいつになっても魅力を持ち続けるでしょう。色々な日本の変化を感じながら喜怒哀楽のそれぞれを味わい、それでも日本人としての喜びを強く感じる旅となりました。



編集後記

長年バケットリストのトップに位置していたグランドキャニオンについて行ってきました。グランドキャニオンは圧倒的な存在でした。人間って本当に小さいんだなあと感じた瞬間でもありました。サウスリムの遊歩道を歩きミュージアムまで足を運びグランドキャニオンの歴史を知ることができました。127億年前に現在のようなグランドキャニオンの景観を作りましたが、その姿は今でも変化を続けています。グランドキャニオンの底にかすかに見えるコロラドリーバーはあくまで青く、小さく見えるのはつり橋です。次はどこをバケットリストのトップに持ってくるのか考慮中のこの頃です。



シドニー日本クラブ(JCS)は、オーストラリアに住む日本人および日系人家族の親睦を図り、オーストラリア社会の一員として日本文化の定着とその維持に努め、また他の諸民族の人たちとの相互理解の向上を図ります。

シドニー日本クラブ役員

名誉会長	紀谷昌彦(在シドニー日本国総領事)
会長	Costello 久恵(シティ校代表)
副会長	水越 有史郎(教育支援委員会代表)
副会長	Chalker 和子
理事	Cooper 幸子
理事	川上 正和
理事	松隈 由紀子
理事	阿部 直子
理事	Hodgkinson 恭子
理事	堀田 興志
理事	Murn 薫
専門理事	林 さゆり(親睦の会会長)
専門理事	渡部 重信(事務局・編集委員会編集長)
専門理事	平野 由紀子(JCSレインボープロジェクト代表)
専門理事	マッケナー 亜美・佐野 大介(ダンダス校共同代表)
専門理事	水越 有史郎(エッジクリフ校代表)(兼任)
事務局長	藤田 結花(会計・事務局長)
監事	会計監査(Richter 幸子/多田 将祐)
クラブ代表	シドニーソーラン踊り隊(水越 有史郎)
	JCSフラアロハ(Gault 良子)
	ソフトボール部(加藤 雅彦)

編集委員会 渡部 重信(編集長)/水越 有史郎/西牟田 佳奈/佐藤 薫
/大塚 藤子/林 由紀夫/多田 将祐/マーン 薫/坂口 潤/齊藤 直子

投稿原稿募集!

編集から

会員の方の生の声を募集しています。本誌を読んでの感想や、誌面に対する注文、会に対しての要望、日頃感じ

ていることなど、何でも構いません。皆さんからの率直なご意見や、誌面に対する感想などが、今後の誌面作りに多いに役立ちます。また、絵や写真、詩、俳句、短歌などでも構いません。お気軽にお寄せください。

原稿は、趣旨を変えない範囲で手を加える場合があります。文字数は最大1000文字です。投稿原稿は、誌面や内容、時期などの都合により掲載を見合わせる場合がありますので、ご了承ください。

告知板について

「告知板」は会員の方が「売ります」「買います」「教えます」など、個人の広告を掲載するコーナーです。会員の方なら、一回に限り無料で掲載できますので、ご利用下さい。

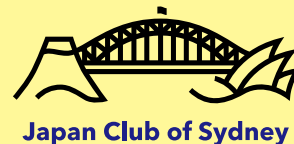
いずれも原稿は、以下宛に送ってください。

Email: editor@japanclubofsydney.org

本誌のカラー版は、電子版を
ダウンロードしてください。

www.japanclubofsydney.org

会員特典



JCS の会員の皆さんが受けられる特典です。
ぜひ、ご利用ください。

エーブルネット(携帯電話会社)

Suite 29, Level 17, 329 Pitt Street Sydney 2000
Phone: 02-9264-9601
Email: info3@able.net.au WEB: https://able.net.au
①【オーストラリア国内サービス】格安SIMプラン:7GBで月額\$30、10GBで月額\$37。
②【日本向けサービス(日本帰国時に)】オーストラリアで受取り・返却&購入で日本到着後すぐネットが使える。
【日本向けポケットWiFi】2週間以上レンタルすれば、よりお得に！
【日本向けデータSIMカード】ご自身のアンロックされたスマートフォンにSIMを入れれば、日本でそのままネットが使える便利なサービス。
★詳しくは、WEBをご確認ください！

NBCA PTY LTD

Suite 41, Level 1, 45 Chandos Street, St Leonards 2065
Phone: (02) 8007-5363
担当: 人材(加藤)、ビザ(山口)、留学(山口)
Email: info@nbca.com.au www.nbca.com.au
ビザ申請及び人材紹介費用につきましては、JCS会員のみの通常の料金から10%の割引にさせていただきます。留学につきましては、JCS会員のみの通常料金から特別割引させていただきます。(学校によりこのサービスの対象にならないものもございます。)

甘利会計事務所

Amari Tax & Accounting
Suite 1003 Level 10, 84 Pitt Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9223-7448
E-mail: info@taxjp.com.au
新規顧客に特典
JCS会員の皆様のタックス・リターンの申請・作成に当たり、料金から15ドルを割引いたします。お支払いの際にこのクーポンをご提示下さい。同時にお二人以上で申請される場合にも、1枚で全員に適用できます。

プラネットヘア(日本人美容室)

Level 2, 61 Market Street, Sydney 2000
Phone: (02) 9267-4881
JCS会員の方は平日15%Off、土日は10%Offになります。また、平日2時までに2人以上でご来店の場合20%Off(カットは15%Off)。日本の器具、商品を使用していますので、安心してご来店ください。特に白髪染めは植物100%のヘナを使用し、パーマは髪のコシがない方には十仁パーマをお勧めします。詳しくはwww.planethair.com.au/jp/を見てください。

ほんだらけフル・オブ・ブックス

Level 2, 39 Liverpool St, Sydney 2000
Phone: 02-9261-5225 Email: hondarake@gmail.com
Website: http://fullofbooks.com.au
シドニー最大の日本古書籍買取・販売店。海外にいても手軽に日本の本・CDなど選べるうれしい店内在庫約8万点をご用意しています。買取も随時受付中。
このクーポンをご提示のJCS会員の方へ、本・CD・DVDのお買上を5%特別割引いたします。(※セール商品や化粧品など一部除きます。尚、クーポンは原本のみ。コピー不可とさせていただきます。)

Rumiko's Creation ROCOMI Beauty Circle

Mobile: 0402-178-519
お肌の大敵、乾燥や紫外線…みなさん、毎日のスキンケアはどうしていますか？
きれいで健康なお肌は、健やかな毎日の“ビタミン美”…和漢植物エキス配合の薬用化粧品をぜひお試しください。
店頭では手に入らない日本からの直輸入品です。
★JCS会員特典: 初回ご購入の際に、ご購入合計金額より5%割引。さらに洗顔時の必需品、ソープネットをプレゼント！お気軽にご連絡下さい。

JTTディスカウント日本食販売

Phone: (02) 9317-2500
Fax: (02) 9669-1988
Email: info@jtt.com.au www.jtt.com.au
お申し込みの際に「JCS会員」と明記ください。会員の方は5%割引とさせていただきます。
メルマガを登録して頂いたお客様には、お得な情報を随時お送りいたします。ご来店の際にぜひご登録下さい。

そらまめ

Email: classes@soramame.com.au
www.soramame.com.au
Mobile: 0402-961-907
そらまめは、マクロビオティックのクッキングクラスや個人の献立プラン、コンサルテーションも承ります。JCS会員の方には、クッキングクラスとコンサルテーションの費用から1名様\$10割引をいたしますので、お申込みの際にお知らせください。お申込み、お問合せはウェブサイト、またはEmailでお気軽に♪

JCSだより2019年11月号(11月1日発行 通巻第412号) 次号12月号は12月1日発行です

JCS事務局連絡先

本誌やJCSに関するお問い合わせは、Japan Club of Sydney Inc.
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057 電話:0421-776-052 (9時～18時)
Email:jcs@japanclubofsydney.org (渡部重信) まで。

JCSだより原稿送付先

原稿は毎月15日迄に、渡部編集長(editor@japanclubofsydney.org)
または、JCS事務局宛にEmailか郵送にてお送りください。

入会案内

入会をご希望の方は入会申込書に必要事項を記入のうえ、入会金と年会費を添えて
JCS事務局までご返送ください。入会申込書はウェブサイトからダウンロードできます。

- ①入会申込書に、入会金 \$33 と年会費 \$70 (+ 発送費 \$10) の合計金額の小切手を添えて、事務局までご送付下さい。現金は受け付けておりません。海外会員・法人会員の場合は入会金なし、年会費 \$110 (GST 含む) のみです。
- ②入会金及び年会費の銀行振込は、以下の口座宛にお願いいたします。その際、必ず名前をお知らせください。
- ③住所・家族構成に変更があった場合は、会報送付の宛名用紙の「登録事項変更届」に記入のうえ、事務局までお送り下さい。または、メールにてお知らせください。(Email : jcs@japanclubofsydney.org)
- ④入会金・年会費は変更される場合があります。

If you want to join the JCS, please fill in the application form and send it with an appropriate cheque to: Japan Club of Sydney PO Box 1690, Chatswood NSW 2057. If you have any queries, please call on 0421-776-052.

- (1) Please fill out the form & send it to the address above with a cheque or money order for the joining fee \$33, the annual membership fee \$70 plus Postage \$10, total \$113 (inc.GST). DO NOT send cash. For overseas members or corporate members there is no joining fee but the annual membership fee is \$110.00 (inc.GST).
- (2) For EFT payment, please pay the bank transfer of joining fee and annual fee to the following bank account. In that case, please be sure to let us know your name.
- (3) Should there be any change in your address etc, please let us know without delay c/- the above address or email to us.
- (4) Please note that both the joining fee & the annual fee of the Club are subject to change without prior notice.

JCSだより広告案内

広告締切は毎月15日です。広告(そのまま掲載できるアートワーク)を、
PO Box 1690, Chatswood NSW 2057まで送付ください。

広告スペース	広告サイズ	料金 (1回のみ)	会員割引料金 (1回のみ)	会員割引料金 (6～11ヵ月)	会員割引料金 (12ヵ月以上)
1 ページ	横18cm×縦25.5cm	\$ 220.00	\$ 176.00	\$ 154.00 (月額)	\$ 132.00 (月額)
1 / 2 ページ	横18cm×縦12.5cm	\$ 132.00	\$ 99.00	\$ 88.00 (月額)	\$ 77.00 (月額)
1 / 3 ページ	横18cm×縦8.2cm	\$ 99.00	\$ 77.00	\$ 66.00 (月額)	\$ 55.00 (月額)
1 / 6 ページ	横8.7cm×縦8.2cm	\$ 55.00	\$ 44.00	\$ 38.50 (月額)	\$ 33.00 (月額)
折り込みチラシ	A 4 サイズ以内	\$ 440.00	\$ 330.00	※非会員の継続掲載にも、継続掲載割引があります。	

「JCSだより」では皆様からの広告を募集しています。本誌は会員に直接送付されますので、格安な料金で浸透力のある広告効果が得られます。お申し込みの際は、上記のサイズ・期間・料金を明記の上、掲載する完全な広告原稿(正しい広告サイズで、読みやすくはっきりと仕上がったアートワークまたはデータ)を、事務局宛に郵送もしくはメールでお送りください。銀行振込は以下の口座宛にお振り込みください。締切は毎月15日必着です。チラシの同封は、A4サイズ以内で印刷されたものを、部数分ご用意ください。

※広告内容が本誌に相応しくないと判断した場合、掲載をお断りすることがあります。ご了承ください。

※JCSでは本誌掲載の広告内容に関しては一切責任を負いかねますので、その旨ご了承ください。

●入会金・会費・広告料金のお支払方法●

■会費納入届または広告原稿を小切手と共にJCS事務局まで郵送する場合

小切手の宛名は「Japan Club of Sydney Inc.」をお願いいたします。

郵送先: Japan Club of Sydney, PO BOX 1690, Chatswood, NSW, 2057

■会費納入届または広告原稿を郵送またはメールで送り、会費を銀行振込する場合

振込時に、登録会員名(フルネーム)と電話番号をDescription/Reference欄に必ず入力して下さい。

お名前がない場合は、支払い元不明で未払い扱いになるためご注意ください。

振込先 Account Name: Japan Club of Sydney Inc. BSB No: 032-002 Account No: 51-3156

www.japanclubofsydney.org